

公衆衛生 第26巻 総目次

(1962 年 第1号～第12号)

〔綜 説〕

新生児指導の問題点

——とくに新生児死亡の予防可能性——

……………辻 達彦… 1 (1)

予防接種について……………金子 義徳… 10 (1)

疲労の本態とその対策……………横堀 栄… 20 (1)

胃癌の成因とその周辺をめぐる問題

……………佐藤 徳郎… 27 (1)

医療制度と医師

——診療所医師について——

……………木村 慶… 48 (1)

医療制度と医師

——専門医制度について——

……………朝倉新太郎… 52 (1)

最近の職業病……………久保田重孝… 80 (2)

公的医療機関の公衆衛生における役割

……………曾田 長宗・東田 敏夫… 93 (2)

先進老人国における GP の新しい役割

……………吉田寿三郎… 353 (6)

界面活性剤について

——特に中性洗剤 ABS を中心として(1)——

……………柳沢 文徳… 365 (7)

地区診断における条件分析の論理と定式化

……………小林治一郎… 378 (7)

大気汚染防止対策について……………小山 正栄… 390 (7)

界面活性剤について

——特に中性洗剤 ABS を中心として(2)——

……………柳沢 文徳… 459 (8)

ウイルス感染症の血清疫学における 2, 3 の知見

……………金光 正次… 524 (9)

社会医学の概念についての討議記録

……………大谷 義郎… 529 (9)

界面活性剤について

——特に中性洗剤 ABS を中心として(3)——

……………柳沢 文徳… 569 (10)

乳癌の発生要因に関する研究

(1)胸部の発育・維持に関する栄養因子と

その意義について

……………佐藤 徳郎・小川 庄吉

衛風 喜雄・佐藤喜代子… 663 (12)

有機リン中毒解毒薬としての Oxime

……………保刈 成男… 675 (12)

ガン(悪性新生物)の死亡率……………水島 治夫… 683 (12)

血液事業の現状とくに供血源対策について

……………小玉 知己… 687 (12)

〔特 集〕 ポリオの疫学(その 1)

ポリオの疫学……………北岡 正見… 57 (2)

ポリオ流行発生機序の考察

金光 正次・河厚林忠男・遠藤 正之… 60 (2)

1960 年の長岡市におけるセービン・ワクチン

投与試験について

下条 寛人・曾田 研二・中野 稔

多ヶ谷 勇・北岡 正見・小柴 五郎

小見 義衛・元川 厚平・大島 きよ

上村伯太郎・栗原貞次郎・川瀬 清

渡辺 健…………… 67 (2)

ポリオの血清疫学的研究

——岐阜県下におけるポリオウイルスの侵淫度——

……………井上 祐正… 76 (2)

赤痢とポリオの流行関係……………野瀬 善勝… 80 (2)

〔特 集〕 ポリオの疫学(その 2)

腸管系ウイルスの生態とポリオ流行について

……………甲野 礼作… 113 (3)

わが国と諸外国とのポリオの疫学現象

……………松田 心一… 122 (3)

ポリオ流行地における疫学的環境衛生学的調査

高桑 栄松・小林 利夫・小野 昌憲

小泉 洵・山田 守英・松宮 英視… 139 (3)

埼玉県下の農村における生経口ポリオウイルス

ワクチン投与後のポリオウイルス分離成績

……………中野 英一… 145 (3)

〔特 集〕 都市計画

都市計画と公害問題……………曾我 幸夫… 173 (4)

都市計画と公衆衛生……………小林陽太郎… 176 (4)

ニュータウンの計画と生活環境……………日笠 端… 183 (4)

都市公害の実態……………大野 達二・小林 茂… 191 (4)

英国の新都市……………駒田 栄… 204 (4)

都市計画と水道計画……………寺岡 初… 214 (4)

都市圏拡大過程における近郊自治体の

経営機能をめぐる問題……………東田 敏夫… 222 (4)

都市住宅団地の医療保健施設設置計画

—大阪千里丘陵住宅地建設の場合の一提案—

……………吉武 泰水・浦 良一…231 (4)

千里ニュータウン医療圏計画の実施に伴う諸問題

……………朝倉新太郎・百々 英明…237 (4)

〔特 集〕 ウイルス感染症の疫学

呼吸器系ウイルス感染症……………福見 秀雄…253 (5)

腸管系ウイルス感染症……………甲野 礼作…257 (5)

アルボウイルス感染症に関する疫学の現段階

……………大谷 明…265 (5)

ウイルス感染症の疫学ゼミナール……………273 (5)

〔特 集〕 コレラ・パラコレラの疫学

第7回疫学研究会会長挨拶……………野辺地慶三…309 (6)

世界のコレラ……………松田 心一…313 (6)

日本のコレラ……………飯村 保三…320 (6)

日本のコレラ……………高部 益男…323 (16)

フィリピンでのコレラ……………岩田 昌一…330 (6)

コレラとパラコレラの異同：病原学的観察

……………佐藤 和男…335 (6)

コレラとパラコレラの異同：疫学的観察

……………湯沢 信治…340 (6)

防疫対策との問題点……………上田 撥一…345 (6)

〔特 集〕 母子衛生

わが国の母子衛生の歴史……………斎藤 文雄…477 (9)

乳児栄養指導の問題点……………今村 栄一…482 (9)

幼児期における問題点……………宇留野勝正…486 (9)

妊娠中毒症の早期発見と予防対策

……………津野 清男…490 (9)

乳幼児の精神発達とその指導……………平井 信義…494 (9)

僻地における母子衛生指導……………菅原 恒有…498 (9)

発育状態評価について……………高石 昌弘…503 (9)

最近の母子衛生に希望する……………山下 章…508 (9)

最近の母子衛生に希望する……………杉原 正造…509 (9)

母子衛生研究の動向……………館 正知…510 (9)

母子衛生研究の動向……………辻 達彦…512 (9)

臨床医学的母子保健と公衆衛生学的母子保健

……………水野 宏…513 (9)

母子衛生の最近の動向

……………小西 宏・竹村 宏之…515 (9)

〔特 集〕 職業病

内職者の職業病……………三浦 武夫…533 (10)

疫学における職業の意義

Ⅰ. 各種疾患の疫学における職業の意義

心臓病, 高血圧……………秋山 房雄…540 (10)

腸管系伝染病……………小張 一峰…543 (10)

食中毒……………児玉 威…544 (10)

結核症……………近江 明…544 (10)

精神障害……………梅沢 勉…547 (10)

災害……………池田 克明…549 (10)

Ⅱ. 職業病の疫学的研究方法

統計学の立場から……………臼井竹次郎…551 (10)

生態学の立場から……………西川 眞八…552 (10)

労働衛生の立場から……………土屋健三郎…554 (10)

〔特 集〕 社会医学

社会医学研究発表会の反省……………西尾 雅七…587 (11)

社会医学をどう理解するか……………

曾田 長宗・黒子 武道・靱山 政子

原島 進・庄司 光・小宮 義隆…588 (11)

医療保険の統合をめぐる諸問題……………

関 梯四郎・近藤文二・仲田 良夫

中村 正文……………647 (12)

伊豆離島における保健問題……………南雲 清…606 (11)

琉球列島の医療・保健衛生の現況

……………相沢 竜…608 (11)

周産期死亡の社会的背景……………原田圭八郎…610 (11)

福岡県における育成医療

……………水保大八郎・糸永 義明…612 (11)

乳児死亡をめぐるつての社会医学的考察

……………丸山 博・南 吉一…615 (11)

都市低所得階層の健康問題

……………渡辺 弘・細川 汀…617 (11)

休業率よりみた鉄鋼労働者の実態

……………三谷 和合・水野 洋…620 (11)

「社会医学についての質問」調査

……………社会医学研究会…622 (11)

富山県クル病多発地帯における

社会的因子の調査成績について

河野 稔・中山 忠雄・大出 博

笠木 茂伸・藤井 晃夫……………624 (11)

無専門医村における検診成績とその対策 (第3報)

笠木 茂伸・馬場 三男・多賀谷 敬

五十嵐とし子……………626 (11)

兵庫県氷上郡における新しい保健・医療計画

(その3)

安達伝次郎・五木田和次郎・柏原 荘

氷上町保健所……………628 (11)

保健所における健康管理への一試案

……………橋本 周三…631 (11)

初診療機関と患者の関係および転医の実態について

山下 節義・奈倉 道隆・西尾 雅七…633 (11)

退院患者の動向について (第1報)

奈倉 道隆・山下 節義・西尾 雅七…636 (11)

在院に関する研究

吉田寿三郎・岩佐 潔・津田 豊和…639 (11)

京都における失対労務者の生活と健康の実態

西尾 雅七・山下 節義・竹沢 徳敬

川合 一良・武田 恭子・宮入 昭午

帯刀 弘之……………641 (11)

統計からみた医療保険格差 (続)

……………中村 文子…659 (12)

医療保険の統合と保険医……………稲田 素臣…661 (12)

〔名誉会員を訪ねて〕

(2)石原房雄先生にきく……………編 集 部…40 (1)

(3)及川周 (まこと) 先生にきく…編 集 部…294 (5)

(4)近藤正二先生にきく……………編 集 部…393 (7)

(5)松村 轟 (すすむ) 先生に聞く

……………編 集 部…447 (8)

(6)鯉沼茆吾先生に聞く……………編 集 部…556 (10)

〔原 著〕

家族計画特別普及事業対象者の調査について

……………麻生 守勝・正野 真宏…97 (2)

脳卒中の発生要因転帰ならびに予後に関する調査

……………大山 昭男…99 (2)

遠洋漁船の積み込み飲料水について

杉本 博俊・中島 覚・長 信良

平野 拓男……………102 (2)

Bephenium hydroxynaphthoate (alcopar)

の鉤虫駆虫効果

松崎 義周・高橋 達男・山崎 俊幸…104 (2)

生命保険診査1,000名についての医的欠隔調査

……………依田 富弘…107 (2)

巡回診療の方法……………木村 隆徳…110 (2)

高血圧管理における集団的眼底撮影の研究 (第1報)

……………新井 宏明…149 (3)

石油工場廃液中のフェノール性成分について

上住南八男・長谷川伸一・笠間 一男

野呂 治典・吉田 克己……………156 (3)

降下煤塵量の測器による差異について (第1,2報)

……………斎藤 功…160 (3)

青森県岩木川流域の恙虫の調査

……………木村 毅・東 富彦…166 (3)

離島一僻地一対馬への医療・保健衛生の実態

(第1,2報)

相沢 竜・原田圭八郎・南 明範

三浦 創……………243 (4)

農山村における高血圧集団検診の受診率と高血圧発見率

坂本 弘・滝川 寛・因田与志男

杉浦 静子……………304 (5)

某精神病院における細菌性赤痢の長期持続観察

……………杉野 俊一…413 (7)

〔書 評〕

乳幼児精神発達診断法……………船川 幡夫…26 (1)

衛生行政学序説 (橋本正己著) ……西川 湊八…202 (4)

〔海外研究所の思い出〕

上海自然科学研究所の思い出……………小宮 義孝…421 (8)

台湾の熱帯医学研究の思い出……………曾田 長宗…426 (8)

大陸科学院衛生技術廠……………加地 信…432 (8)

ロックフェラー研究所の近況……………佐野 晴洋…437 (8)

〔公衆衛生最近の進歩〕

衛生動物……………大鶴 正満…348 (6)

産業衛生……………土屋健三郎…405 (7)

寄生虫……………大島 智夫…692 (12)

〔第26巻 特集題名〕

第2号 ポリオの疫学 (その1)

第3号 ポリオの疫学 (その2)

第4号 都市計画

第5号 ウイルス感染症の疫学

第6号 コレラ・パラコレラの疫学

第9号 母子衛生

第10号 職業病

第11号 社会医学